

あなたにとつてセンターとは？

色紙を出すのが楽しみなところ

会員：岩井 俊栄さん

（聞き手：東大阪市シルバー人材センター事務局）

岩井
どういった経緯でシルバー人材センターサーに入会されたのですか？
もともと瓢箪山に住んでて、その時に瓢箪山に移ってきたばかりのシルバー人材センターの前をまたまた通りかかったんです。それでちょっと覗いてみたら「60歳からですよ」って言われたんですね。60代半ばだったんですけど、若く見えてたんですね。（笑）もう30年も前のことです。

現在、東大阪市シルバー人材センターでは最高齢でいらっしゃるのですが、ご存知でしたか？



事務局

岩井

この前聞いてビックリします。昔から的人はもう辞めはりますたからね。

岩井
シルバーではこれまでどういった仕事をしてこられたのですか？

ずっと前で、みんなで集まってなんか手伝つたり、短い間ですけど内職とか掃除とかもしてましたよ。あまり覚えてませんけど。

岩井
シルバーではどういったお仕事をされてたのですか？

最初は住友銀行の本店に務めてたんです。もともと妹が働くことになつていたのですけど、妹から「姉ちゃん、こんなとこ試験受け通つてんけど、断つて」って頼まれて断りに行つたんです。そしたら「あんた来てくれへんか」と言つて言われたんです。でもその後は戦後のどさくさもあつて辞めてしましましたけどね。それからボーリング場で働きました、天正のHOOSです。

事務局

そこではどう言うお仕事をされてたんですか？

昔は色々な会社から団体でボーリング場に来てはつて、その団体向に「歓迎」とか「会社名」とかの板を書いて出してたんですけど、

岩井
書道はボーリング場で働いていた頃に始められたのですか？

そうです。その頃に書道と踊りを始めました。お金もよう使いました（笑）踊りは家元の次までいきました。それを書かされてました。履歴書を筆で書いたんですけど、それを誰かが見たからやと思います。



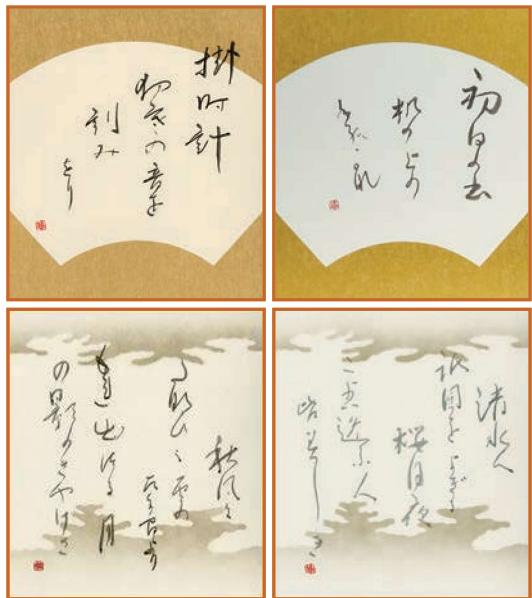
詩吟の舞を披露する岩井会員

事務局

岩井



踊りや書道のトロフィーの数々



岩井会員の投稿作品の一部

事務局
岩井

今もまだ現役で踊っていらっしゃるのですか？いや、2年前にぎっくり腰になつても、それから「痛い痛い」と転こんでましてん。それから病院とか行つたりして、それでまだ杖ついてますねん。まだ治つてしまんで、2年前から踊つてません。

事務局

岩井

今は会報誌に毎回作品を出していただいていますが、最初はどういう経緯で出すことになったのですか？最初は作品展やつたと思います。それから誰かに頼まれて投稿するようになりましたと思ひます。

事務局

岩井

書道は何年ぐらい習つてはつたのですか？30年ぐらい習つてましたなあ。中ノ島公会堂にも毎年作品を出してましてん。その時にトロフィーとかようけもろてます。

事務局

岩井

いつもありがとうございます。長年、書道をやってきたから、何か出さなアカンという想いはあります。今書くんは俳句はばっかりやけど、これぐらいの字数やから何とか出来てます。